

第14回久留倍官衙遺跡整備検討委員会 会議録要旨

1 日時

平成29年1月24日(火)午後1時45分から6時

2 場所

大矢知町 久留倍官衙遺跡ガイダンス施設

3 出席者(順不同・敬称略)

【委員】

山中 章(委員長)・黒崎 直(副委員長)・伊藤久嗣・岡田 登・箱崎和久・中森ゆき子・古市立美

【アドバイザー】

三重県教育委員会 社会教育・文化財保護課 新名 強主幹・櫻井拓馬主任
久留倍遺跡運営委員会 西脇壽郎

【事務局】

栗田さち子・葛山拓也・清水政宏・石毛彩子・堀越光信
ランダムハウス 古屋敷秀行(映像制作担当者)

4 傍聴者

なし

5 会議録(要旨)

室内会議前に現地視察

1 開会

挨拶:栗田副教育長より

2 報告事項

(1)平成28年度の工事について

[事務局より説明]

A 委員	正殿は10月末に完成して、人が立入っているのか。
事務局	正殿工事の後、続けて外構工事が入っており、誰も立入っていない。建物については、建築基準法上は使用してよい状態になっている。
A 委員	八脚門がさらに延期され整備が遅れるので、先生方の任期がさらに伸びるがこの点はどうか。
B 委員	八脚門が平成30年度以降になるということだが、平成30年初めにガイダンスがオープンし、ガイダンスと公園の管理、ガイダンスの職員常駐のことはどうなるのか。
事務局	毎年5月に人事のヒアリングがあり、社会教育課としては臨時職員ないし嘱託職員など専

門の人を置きたいという希望を人事課に出している。平成 29 年度末からは誰か手配できる
よう、正職員は無理だろうが、人の要求をしていきたい。30 年度のオープンからは学校な
どの見学に対応できる体制をとりたい。

C 委員
事務局 ガイダンスも公園もオープンするのか。
公園は工事が無い時期に少し見ることができる。土日に申込みがあれば職員が説明する
ことになると思われる。エントランス地区はできあがるので、使用していく予定である。変則
的なかたちになると思っている。

C 委員
事務局 工事は結構作業スペースをとるのか。工事状況を見せるということとはできないか。
工事は結構広い範囲で行う。工事に影響のないところでちょっと見せるなど考えたい。

D 委員
事務局 平成 29 年度にガイダンス施設を一部オープンすることは可能か。施設として。
遺物を入れるとなると管理体制や警備の問題があるので、オープンは平成 30 年3月末く
らいになる。29 年秋頃は、無理である。駐車場の舗装は冬までかかる。

D 委員
事務局 平成 30 年度春オープンまでは使えないということか。
今と変わらない状態である。

D 委員
事務局 八脚門は平成 30 年度にできる保証はあるのか。
一年で終わらせる予算が確保できないので、今はやり方を考えている。

D 委員
事務局 オリンピックなど国のことで文化的なことは後回しになっているとか、新しい市長は文化的
なことは後回し、経済的なことが優先と聞くがどうか。

事務局 市長の考えはともかく、補助をもらえるものは補助に合わせて行うのが市の方針であるので、
久留倍だけ特別扱いではできないと言われている。県とも相談しながら工事のやり方を考え
ているところである。

A 委員
事務局 ガイダンスは映像ができれば完了し、後は遺物を展示するだけであるが、平成 29 年度1
年間は、まったく使わずに置いておくのか。

事務局 駐車場ができなかったのが痛い。平成 30 年の3月か4月の春にオープンする。

A 委員
事務局 オープンの期日を決めることはできないのか。

事務局 条例を作るなどの段取りがあり、条例は6月か8月の議会に示す。

A 委員
事務局 オープンの期日は条例以降ということで、事務局で決められないか。

事務局 オープン用件がそろっているかまだ全部確認していない。予算上は 30 年3月でもオー
プンできるようになっている。オープンの目途、スケジュールの整理を組んでいない。

A 委員
事務局 こういものは年度始めのオープンが多く、年度末にオープンすることはあまりない。

事務局 期日を決める気がないわけではない。段取りができていないだけ。いつにするかは決裁
で決め、議会に示す。

事務局 来年3月にオープンできるようにしたいと社会教育課からも聞いている。市立博物館そら
んぽも3月にオープンしている。時期を庁内で決めていないが、委員長からもお話もあつ
たので、そろそろ期日を決めていきたい。

事務局 平成29年度は人件費が払っていない。3月末が土曜日だったと思うので、その時は社会
教育課職員でオープンしておいて、4月からは人を置く。今のままでは3月初めのオー
プンは難しい。社会教育課の職員が常駐することができないので、遺跡の説明する人を養成

- することなどが必要である。
- A 委員
事務局
事務局
E 委員
事務局
E 委員
F 委員
事務局
F 委員
事務局
A アドバイザー
F 委員
事務局
C 委員
事務局
A 委員
事務局
A 委員
事務局
C 委員
A 委員
事務局
C 委員
事務局
B 委員
A アドバイザー
- オープン期日を打ちだした方がいいだろう。地元も納得する。
逆算していつ頃がいいか具体的な検討を始める。
3月末オープンに向けて整理していく。
公園オープンがいつなのか。
平成32年か。
タイムスケジュールが分かっているようでわからない。ガイダンスに見学者が来て、ここを見て説明を聞いても、メインの建物が無いので見るものがない。
八脚門の費用はいくらか。
工事と施工監理併せて7千万である。
平成30年度工事は確定したことか。
確定はしていない。
国の今の状況を説明すると、合併特例債で全国から史跡整備の要望が多数出ている。要望が多いので一律50%シーリング。来年、再来年も同じだろう。途中で工事費を増額する場合は9月になる。
公園に行きたい人もいると思われるので、八脚門がない段階でも、見られるところは見せる。八脚門以外は造ってしまう。八脚門のところにこんなものができるという表示板を立てて、八脚門を造ってほしいという意見を盛り上げるのはどうか。
見学できる限りはできるようにしたい。工事は、八脚門の工事ヤードがあるので、全部は難しい。
工事ヤードはどこまで来るのか。正殿までは行けるようにして欲しい。
Ⅱ期の建物がぎりぎり入らないくらいまで来る。八脚門の横の半立体表示の途中までは工事ヤードにかかる。
堀と八脚門を別の年度でできるのか。
今の話の半立体表示は堀のことである。
八脚門を半分に工事を分けるとはどうするのか。
他所では、1年目に材木調達・加工、2年目に現地工事をする方法が採られている。用材の購入だけでは補助的に問題があるということを知ったので、工事も入れないといけなない。シーリングの話は、最近来たばかりで、まだ十分に調整できていない。
補助金をもらってからスタートすると、用材を購入し、仮設をつくり、材を切ったりしていると、どちらにしても1年で工事は無理。2年かけた方がいい。材があるかもわからないし、材料費が一番かかるので、1年目は、材料を購入・加工し、仮設や材木の置場を作るなどして、2年目で建設工事がいい。
では1年目に材料購入、加工、仮設などをして、2年目現地工事ということになるか。
29年度からできるのか。
29年度は無理である。
合併特例債はいつまでか。
平成31年度までである。

B 委員	八脚門は最短でいつになるか。
A アドバイザー	平成 30、31 年度の工事である。八脚門が造れない代わりに、外構工事を入れてもらっている。
B 委員	八脚門に限定すると最短でも 31 年度にしかできない。
A アドバイザー	要求通りに補助金が付けば可能であるが、現状は難しい。
事務局	いい方にとらえれば、八脚門ができると同時に周りができ、八脚門が古びないうちにオープンできる。
C 委員	八脚門の工事ヤードの整備が残るとのことだが。
事務局	現地工事はそれほど時間がかからないということなので、前半に八脚門の工事ができれば、後半に工事ができると思っている。
D 委員	今までは八脚門を造ってから、周りを工事する予定だったが逆になる。八脚門が完成してから何年も経ってからオープンでは新鮮味がない。外構を先にやってもらって八脚門を造った方がオープン時に新鮮味がある。
	久留倍まつりの一環でスタンプラリーをしたい。今年、1日ガイダンスを借りることはできるか。
事務局	可能と思う。
F 委員	正殿は建って放置されている。正式オープンには華々しくするとして、工事を見てもらうなどして、小出しでも活用した方がいい。
D 委員	たまたま、長倉神社は社務所を建替えている。5月に完成する。秋のイベントを考えるにあたって、両方を地元の人にも見てもらいたい。教育委員会の方で見せるのがまずいということであればやめるが。
C 委員	正殿を地元の方に見てもらうべき。
D 委員	ガイダンスは見えないが、正殿は北勢バイパスから見える。あれは何かという話になる。地元も含めて少しずつ分かってもらうことも重要である。正式オープンがいつになるかはわからないが、使わないともったいない。
A 委員	方針をはっきり決めてもらい、オープンの期日を明確にしてもらいたい。

(2)活用について

[事務局より説明]

(2)－1 斎宮跡との連携について

E 委員	市長が替わっても調印の事実がなくなることはないか。
事務局	協定を結んでいるので、大丈夫である。
C 委員	協定の内容はどのようなものか。
事務局	簡単な内容で、お互いに交流しましょうとか、将来的には共同イベントを考えるなど。
C 委員	いつまでなどはあるのか。
事務局	ない。
A 委員	県は関係ないのか。
A アドバイザー	県は協定には関係なく立会人の立場である。明和町と四日市市の協定であるが、斎宮な

どもあるので博物館が学術的支援はするということになっている、協定には書いていないが。パネルの使用など。

(2)ー2 ホームページ作成

[事務局より説明]

- | | |
|------|--|
| F 委員 | これは小中学生向け、あるいは大人向けか。 |
| 事務局 | 分けたいと思う。 |
| A 委員 | ホームページを作るということか。 |
| 事務局 | そうだ。 |
| A 委員 | そのために資料を出せ、ということか。 |
| 事務局 | 久留倍のことを知りたい人は、このホームページを見たら易しいことから難しいことまでわかるというものにしたい。 |
| A 委員 | 基本はPDFか。 |
| C 委員 | 資料にあるオープンは、ガイダンスのオープンか。 |
| 事務局 | ガイダンスのオープンである。ガイダンスオープンまでは資料の右側のサイトマップのようなホームページを公開し、オープン後は左側のサイトマップのようなホームページにする。 |
| A 委員 | ホームページ作成の予算は平成 29 年度もついているのか。 |
| 事務局 | 毎年保守点検予算はつける。全体は平成 28 年度に創っておく。足りない映像は追々撮っていく。 |
| B 委員 | 市単事業か。 |
| 事務局 | そうである。 |

(2)ー3 小中学校での利活用について

[事務局から説明]

- | | |
|------|--|
| C 委員 | 平成 26 年度から 3 ヶ年やっているが、学校からの感想は。 |
| 事務局 | 久留倍を知らない先生が多いので、奈良の都とのつながりなどどう教えていくかを一から作ってきた。現地に来てもらいたいが、とりあえず学校の授業で扱ってもらう。学校の先生方からは遠かったり、中学校は時間がとれなかったり、来るのは難しいなど、現実的な意見ももらっている。 |
| A 委員 | 高校にはやってもらわないのか。四日市市内にはたくさん高校がある。高校生こそ教室で教えるべきである。 |
| 事務局 | 高校の先生から意見を聞いたわけではないが、久留倍は教科書から少し離れる。高校にどう働きかけるかは課の中で決められていない。 |
| A 委員 | 高校のクラブ活動は今どうなっているか。 |
| 事務局 | 調べていない。 |
| A 委員 | あれば働きかけていくべき。 |
| F 委員 | 三重県の社会科教員の勉強会に働きかけてはどうか。ガイダンスを見てもらって情報発 |

信してもらうことが大切。皇學館の学生は壬申の乱は知っていても、大海人皇子が四日市を通ったことは知らない。より印象付けた壬申の乱像ができるよう高校の先生に働きかけていき、賛同者を増やすべき。

C 委員 小中学校で教えて高校で教えないと頭からとんでいってしまう。小さいころ習い、高校でも教えれば日本史が身近になる。そういうところから歴史や考古学をやる学生が生まれるかもしれない。小・中では難しい。高校くらいなら理解できるようになるので、好きな人を引き寄せる努力をしてもらいたい。

A 委員 社会科教員の研修会をガイダンスですればいい。

F 委員 市会議員に見せる。市役所の課長クラスを連れてくる。まず市の内を固める。職員の研修だけではなく、市役所の主だった人に見てもらおう。

D 委員 ガイダンスを新市長は知っているのか。

事務局 教育民生委員でもあったので知っている。

D 委員 ガイダンスには来たことがあるか。

事務局 まだである。

(2)ー4 久留倍まつりについて

〔事務局・D 委員より説明〕

F 委員 演劇は津でやってはどうか。演劇は朝明中学校だけ。去年が指定10周年だった。節目を知ってもらおう。

事務局 10周年で予算要求したがつかなかった。

D 委員 高校生にも参加してもらいたいと思っている。

B アドバイザー 小中学校は四日市市の教育委員会が声をかけられるが、市内の高校へのアピールは県の協力が必要である。久留倍まつりはうまくいったが、PR がうまくない。PR の方法を教えて欲しい。

F 委員 一番近いのは四日市高校。ここの生徒は県外に一番出ていく。地元でお金を集めたものを呼び水に、文化庁に補助を要望していく。

3 協議事項

(1)ガイダンス施設の映像展示について

〔壬申の乱〕

事務局 今回の映像ではCG や地図などの画像は作成中で、今後作業に入る。

映像は、資料3-1, 2を表と併せて見られるようにした。スーパーは入っていない。万葉集などでナレーションで読んだところに線が引かれるなどもない。

補足である。昨年暮れに編集したが、画像を順番につないただけでワンカット5秒ずつ入っている。短いものは3秒。画像の恰好も整えていない。全体をイメージしてもらうのは難しい。映像には工程やグラフィックなども入るので長くなる。

A 委員 全体の長さは。

事務局 CGなどこれから作る映像もあるので、結果的にこれより長くなる。

E 委員 草だけの画面は文字が何か入るか。

事務局 案内のスーパーが入る。

E 委員 エノコログサのカットは。

事務局 吉野宮のイメージだが、何も出ない。ナレーションもない。音楽のみ原っぱなのでドローンを飛ばすなど工夫して撮っている。今の状態ではイメージを伝えるにくい。

E 委員 宮滝遺跡のカットは下から撮っている。ここは何か出るか。

事務局 何も出ない。音楽だけ。この時代の歴史を物語る。

E 委員 草のカットがもう1回あるが、あれは何か。

事務局 チョウチョが飛ぶ。吉野を旅立つイメージ。

E 委員 これは宮滝か。

事務局 そうである。

C 委員 文字のところに線が入るのか。

事務局 本来のところの横に、漢字でわかりやすくスーパーを入れる。

F 委員 どの川か。

事務局 美濃の川。

F 委員 月の映像か。

事務局 太陽である。

事務局 迹太川のイメージ。海蔵川。アマテラスのイメージで伊勢神宮を出した。三重テレビで使っていたものだが、改めて申請を行う。

D 委員 飛鳥の資料館のもので、ポロポロの錆たものが置いてある。武人が左腕に付けているものは、学芸員の人もつけるとは考えられないと言っていた。

事務局 とりあえず壬申の乱のイメージということで。

F 委員 不破関の石碑の画像は、できれば犬矢来を除いて石碑だけとる。犬矢来は江戸時代の話。下から上にとったらどうか。

A 委員 炎がちゃちである。

C 委員 炎は縦でなく横に広がった方がいい。

A 委員 もう一つの炎の方が雰囲気がある。

F 委員 ドローンの影は消えないか。

事務局 無理である。

F 委員 どの像か。

事務局 薬師寺所蔵天武天皇坐像。

F 委員 スーパーは出すか。

事務局 出すことが借りる条件である。もともと首がなかったものを復元している。時期は、鎌倉の初めくらい。

この段階で見ってもらうのは裸を見せるようでイメージが伝わらない。これから加工する。これは羅列に過ぎない。不破関の石碑は、反対からとると民家が入ってしまう。

F 委員 犬矢来に目が行く。石碑を正面から。

事務局 同じものをことなるアングルで何カットか撮っているの、これからの編集作業でどのカットが適切か検討して入れ替える。伊勢神宮の空撮と古殿地からとっている画像は、3年位前の遷宮の時、撮影しており膨大な映像があるので、変わる可能性がある。この次の工程で粗編集をし、第1回の試写会をする。この時の方がイメージが伝わる。

事務局 DVDで粗編集したものをお送りして見てもらいご意見をいただく。

事務局 粗編集の段階では、仮のナレーション、BGMをつける。この段階で、ご意見をいただくのが良い。撮影が済んでいるものは取り直しがきかないので、やり繰りする。

事務局 今お話したような流れで進めたい。

事務局 ただ、どうしてもやり直せないこともある。

事務局 天智天皇がなくなるところと日本書紀のカットが入っているところは、順番が違うので入れ替える。

事務局 整理する。再現イメージの映像について、時代考証をどこまでシビアにするか。回想シーンでは、カラーの映像をあえてモノクロにしている。武人の話もそうで、武人は2つ撮っている。

事務局 聖武東遊の展示の時に武人を借りてきて坪井先生に怒られた。もう一つは福島県文化財センターにある。そちらの方がまだいいだろう。

事務局 時代考証については、エビノコ郭は壬申の乱の時できていないが入ってしまう。どうするか。

F委員 見る人がみればわかる。

事務局 高校生にもということであったが、今回作る視点は小学校高学年を対象にしているので、柔らかくすると言葉が長くなる。

C委員 ナレーションやスーパーにエビノコ郭と出するのか。

事務局 出ない。映像でできるだけ。

C委員 映像だけでスーパーが出ないならいいのではないか。内郭を発掘する前に模型ができていたので仕方ない。飛鳥浄御原宮のイメージということで模型も橿原考古学研究所に展示されている。

事務局 飛鳥浄御原宮は参考までに出したが、いくつかそういう点がある。

E委員 宮滝の模型の方が危ない。模型をもう少し引いて撮った方がよい。何回もでてくる。

C委員 カット数を減らす。

E委員 これにはスーパーはつか。吉野宮と。

事務局 つく。これだけいろいろ出すと、見分けがつかない。

E委員 もっと引いたカットはあるか。

事務局 映像はアップ、中間、小さいものがある。中間の絵がどれくらいあるかというと、数が少ない。

E委員 アップはインパクトがあまりすぎる。

事務局 日本書紀は、下から上に2行になる。文書全体を映すと文字が読めないなのでカットを割って取っている。それをポンポンと出すと臨場感、緊迫感が出る。

E委員 この風景はどこの風景か。

事務局	美濃の小倉山から撮った。 久留倍の発掘調査の映像は昔の撮影。今はハイビジョンサイズで横長だが、昔は四角い。加工して違和感がないようにした。炎はいくつかタイプがあるので、本編集のときに選ぶ。瀬田橋の模型の人物は、顔が外国人風なのではっきり見せられない。
F 委員	瀬田橋の模型映像はどこのものか。
事務局	大津市歴史博物館のものである。
〔聖武東国行幸〕	
F 委員	人物像になぜ火がつくのか。
事務局	戦いが始まる、広嗣の乱のイメージ。
F 委員	燃えている人は誰か。
事務局	聖武天皇である。
F 委員	建物が燃えるのはいいが、人が燃えるのは良くない。
事務局	『続日本紀』では、聖武天皇は広嗣に対して烈火の如く激しい言葉をあびせかけているので、そのイメージに合うのではないか。
E 委員	恭仁宮の映像の前の模型はどこのもの。
事務局	不破関の模型。不破関の資料館のもの。
C 委員	最後の CG は、I 期のものである。このシーンでいいのか。
事務局	CGがこれしかない。
E 委員	今作っている模型を撮ってはどうか。
事務局	模型が間に合うかどうか。
E 委員	最初は回想シーンだからいいが、最後は良くない。
事務局	II 期の CG はある。
事務局	長大な建物の1カットしかない。これでいいか。
C 委員	これでは全体がイメージできない。
事務局	II 期の全体 CG はない。
F 委員	神宮の建物に迫ったものを見せて欲しい。これは外宮か内宮か。
事務局	内宮である。古殿地から撮ったもの。
F 委員	古い宮の後ろから撮ったものなら結構だ。
事務局	我々からするとあの映像は価値がある。宇治橋から太陽があがるのもある。どちらがいいか。
F 委員	宇治橋は室町時代。建物の方が良い。
Aアドバイザー	II 期のイラストはないか。
事務局	ない。
事務局	イラストも CG もあれだけ。今できている台だけ彩色して模型を並べてみたらどうか。
事務局	検討する。
C 委員	これは3月までか。
事務局	3月まで。
事務局	3月にオープンするわけではないので、1つだけベースに色を塗って使えるようにして

	はどうか。
C 委員	DVD の感想を伝えるのは電話でも大変である。映像のどの部分という説明は、僕はできない。十分検討する時間もない。みんなで同じ画像を見ながらの席でないと難しい。
事務局	それがいいと思う。私も同席する。何回も修正はできない。
C 委員	それがいいと思う。先生方からの意見を全て整理できるか。先生に集まってもらって決めた方がいい。
事務局	もう一度開催できればいいが、できない場合は、皆さんの意見を一覧表にするなどして整理する。ナレーションのルビを確認してもらいたい。小中学校の教科書も参照している。
F 委員	『出雲国風土記』や、岩波書店の出版物のルビをみる方法もある。
事務局	放送業界ではNHKを参考にする。
C 委員	スーパーにルビは振るか。
事務局	振る。

<検討の結果決まったルビ>

皇子	おうじ
皇女	こうじょ
不破道	ふわのみち
朝明評	あさけのこおり
朝明評家	あさけのこおりのみやけ
瀬田橋	せたのはし
飛鳥浄御原宮	あすかきよみはらのみや
平城京	へいじょうきょう
赤坂頓宮	あかさかのかりみや
狭残行宮	さざのかりみや
小舟	おぶね
不破頓宮	ふわのかりみや
恭仁京	くにきょう

C 委員	DVD を見る場合は、画像に秒数が出るようにしてもらいたい。
事務局	タイムコードを出すことはできる。コマ数まで出せる。
C 委員	秒数くらいでいい。先ほどの話だと、画像がもっと長くなるということだが、今の5分くらいがいいだろう。
事務局	どこかのシーン、カットを切ることになる。ナレーションで5分を超えている。プロが読むとゆっくりなので、もっと長くなる。ナレーションの間は間を置き、かみしめたい。何を基準に分数に決めるか、飽きない時間は3分か5分か。シナリオは通常ではない7稿までいっている。小学生にわかる。なるべく尺をつめる。時間を短くする。これでいこうということになったが、少し長い。ナレーションに対して映像が多い。要素を詰め込みすぎている。

- できあがると忙しい感じになる。
- A 委員 『日本書紀』の映像などが多すぎる。
- 事務局 万葉集を文字で出そうとすると詠む時間がある。
- A 委員 天武天皇像の映像も多すぎる。試写会で意見を言うことは可能か。
- 事務局 言うことは可能である。
- F 委員 映像はどこで流すか。
- 事務局 C壁面端のテレビで見る。遠足の時など多人数ならプロジェクターを使って壁にも映せる。

(2)説明板の内容について

[事務局より説明]

- Bアドバイザー 今の小学生くらいだと家に畳がない。むずかしい。
- C 委員 m²数だとわからない。やはり畳が身近ではないか。ほかで代用しにくい。コンパネ何枚などもわかりにくい。
- E 委員 教室の広さは決まっていらないのか。
- 事務局 決まっていない。
- 事務局 建物の広さを知ってもらいたいと思っていれたが、必要がないという意見も含めてご意見をいただきたい。
- A 委員 まだ来年度以降ということで、文章も含めて修正が可能である。是非ご意見を出してもらいたい。
- C 委員 遺構写真、復元図、キャプションなども重要なので完成度をあげた案を提案してもらいたい。ルビも入れるように。
- F 委員 地元の人にも見ってもらって、初めての人が来たときイメージ化できるか。いろいろ会議をしているのでそこで聞いてもらってはどうか。
- E 委員 これは小学生向きか。内容が難しい。
- A 委員 基本方針を決めるように。それに沿って内容を詰める。時間があるといっても、できるだけ詰めていき、確定は来年ということで。

(3)史跡西側駐車場へのトイレ設置について

[事務局より説明]

- A 委員 トイレ設置に異議はないと思うが、地元はどうか。
- D 委員 土地所有者は久留倍遺跡運営委員会の会員で理解がある。現状では正殿を見学された人がガイドランスに来るのは大変である。将来的には、バスで小中学生が勉強に来て、帰りは史跡地西側に区の駐車場を持っているので、そこにバスをつけて帰ってもらおうということも考えられるので、上にもトイレがある方がいい。トイレは必要である。具体的に進めるのであれば協力させてもらおう。
- A 委員 大矢知区の駐車場はどこか。
- D 委員 長倉神社の右側、ソーラーパネルの広場がある。ここは4人くらいの地主さんが持っている。長倉神社で何かするときには借りる。幼稚園がイベントをするときも借りる。ここの駐車場は 30

台。足りないときは区の駐車場。土日なら、幼稚園の駐車場も借りることができる。

A 委員 その辺のことは事務局がちゃんとやってやるだろう。あと、試掘は早くやってもらいたい。5月の連休明けには調査してもらいたい。

C 委員 トイレはどのくらいの規模か。

事務局 5×6mの30㎡以下。

D 委員 もっと大きなイベントでトイレが足らなければ、今、長倉神社の社務所を作っていて5月竣工だが、長倉神社も使用可能。

F 委員 トイレ使用時の整理が大切。長倉神社との連絡が大切。

D 委員 神社の社務所はフルオープン。閉めることはない。

Bアドバイザー トイレはいつでもオープン。他は入ってもらったら困る。

E 委員 グランドオープンの際は、説明板にトイレの位置も入れてもらいたい。

事務局 掲示板に入れる。

F 委員 車の進入路など交通案内もしてもらいたい。

事務局 道路標識を考えている。

C 委員 ホームページで分かりやすく。

事務局 ホームページで各方面からの進入路を動画で見られるよう考えている。

F 委員 進入路がわかりにくい。

Bアドバイザー 中央分離帯を取ってどちらからも入れるようにできないか。

事務局 北勢バイパスは国土交通省の道路なので難しい。道から入るケールはほとんどないということである。

E 委員 道の駅ならできるのでは。

事務局 元々道の駅の計画で、まっすぐな本線の両脇に道の駅だったのでどちらからも入れた。

E 委員 高架になったので、とりつきがややこしくなった。

D 委員 国土交通省の会議に出るが、国土交通省は草刈りもなかなかやってくれない。自分たちでするならガードマンがいる。切ることはできるが、片づけが大変なのでパッカー車を貸してほしい。木が元気な時にみてもらいたい。このあたりはきれいではない。

A 委員 これは議会にこれからかけるのか。確定か。

事務局 これから報告していく。

A 委員 遺跡がなければ造る方向か。

事務局 そうである。

D 委員 ストッカーが欲しい。正殿でイベントしたとき道具がここに入りきらない。草刈機を買った会員がいるが、草刈機を入れるところなど。今は地区の消防倉庫に入れている、作った70着の古代衣装など大切なものはガイダンス施設に置くが、イベント用の机椅子などはストッカーに入れたい。

A 委員 以前から言っている。スペースが足りるのか。

箱在委員 トイレと一緒にして建てることはできないのか。物置付のトイレは建てられないか。

事務局 建築の規制がかかる。10㎡以上の物置の場合、ガイダンスの敷地と一体ということで建築面積が増えて問題がでる。10㎡未満の据え置きのものになるかも。

- C 委員 物置を置く場所はここが一番いい。
- A 委員 簡易なものは壊されたりすると困る。
- 事務局 規制はこれから調べる。据え置きなら発掘調査が不要になる。トイレと下水道。コンクリートを引いているので撤去しないといけない。
- D 委員 トイレはタイミングがよかった。排水問題で、本来この下水道は平成 35 年度以降であったが、長倉神社まで布設されている。

4 その他

- A 委員 何か補足は。
- C 委員 ガイダンスや史跡ができ、グランドオープンした後のことについて、管理計画がどうなっているのか知らないが、日々の管理運営を具体的に詰めておく作業が必要である。オープン後に問題が出ないように準備してもらいたい。オープン後もいろいろ問題がでると思うので、管理運営委員会的なものを作り、問題を解決していくといいと思う。国土交通省の人も入れる。オープン後のことも今から考える。
- A アドバイザー 文化庁も保存活用計画を重視している。今後の活用や史跡の取り扱いについて保存活用計画を作ってもらいたい。

来年度以降の委員委嘱について事務局より依頼